

新潟県 公民館月報

昭和53年10月号

発行所 新潟県公民館連合会

【新潟市川端町2-9・県林業会館内】

【電話・新潟(0252)24-6073】【振替新潟4694】

発行人 会長 石井耕一
編集人 事務局長 木田 清

【定価1部 70円 7共・年額 840円】



潮騒の鯨波海岸

柏崎市の西に隣接する北国街道の宿場集落。一八六八年(明治元)戊辰の役の激戦地、一九四〇年(昭和十五)四月柏崎市に編入、戸数二一〇戸、湾頭の海水浴場は遠浅の砂浜に恵まれ海水浴客極めて多く、季節旅館と浜茶屋合わせて一二〇。近くに御野立公園キャンプ場、米山大橋東に番神岬があり観光・名勝・海水浴場で名高い。

南二キロには一九三八年(昭和十三)三月完成の桜の名所、水道水源池。西方の鷗鼻の海食洞狸々洞には四種類のユウモリ一万羽が群棲していて県指定の天然記念物になっている。

海水浴客でにぎわった海。十月も中ばともなれば白い波頭の見える海となる。

晴れた日には佐渡も望まれ日本海特有の詩情がある。

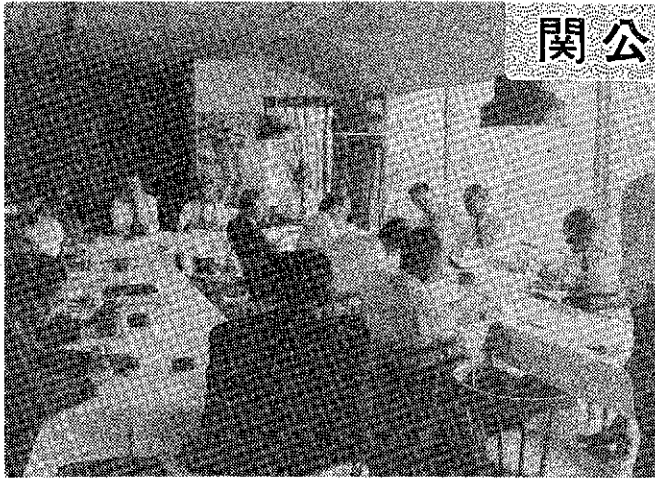
新潟県大百科事典による
絵・吉田 好道(柏崎市)

関公連(茨城)大会から

恒例となつた理事者部会

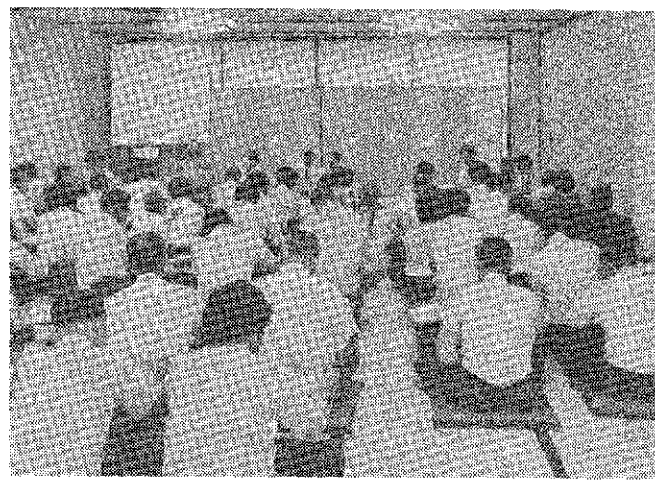
行財政・活動領域を追究

さる九月五日、六加、研究主題「生涯教育の中心機能」の題目、第十九回「関」として公民館の果すべき今日の活動」は不可分であるとする茨城 関東甲信越府公民館 役所」の運営と管理のあり方 県山方町長根本孫次氏の発表は注 大会が茨城県大洗町「」について、それぞれ理事者、 茨城大洗ホテルで開 行政、財政、活動領域の四部会、 催された。参加者は七分科会に分かれての討議に加わ 十一都県約三〇〇余った。また前大会から特設された 名、本県からは右井 理事者部会には本会長石井豊業 会長以下八名が参 市長など市町村長も参加し討議に



恒例となった理事者部会

加わったが「地域づくりと公民館 声を箱板長政一するところから 出発している。若者たちは期正速 挙と公園で個人自備説会を計 画、するを新しい息吹きがあ 第三分科会(財政・都市、政治 教育)部会では、本県知事内町 公民館長佐藤和氏が「不確実性時 代における公民館のつとめ」と題 少年ホム事務局長橋岡助夫氏が、



和室で行なわれた第5分科会

「勤労青少年を対象とした青年教育」について現場人として実際の 立場から助言し、新潟県代表と しての役割を果たした。 夕食は、全参加者が一堂に会し ての大懇親パーティとなり、恒例 の各県ごとの余興がくりひろげら れた。

二日目は、ひきつづいて分科会 討議を深めて散会した。 関東甲信越府公民館大会は、東 京・神奈川・静岡・千葉・茨城・ 群馬・埼玉・長野・山梨・栃木・ 新潟の十一都県で、毎年回り持ち で開催されており、次年度は長野 県で開催されることになってい る。

色紙(表紙絵)募集

本紙の表紙をかざる絵 を送ってください。公民 館の絵画教室での傑作、 利用グループの中で絵を よくする人の作品など、 なるべく色紙でタテ位置 で書かれたものを期待し ています。 絵の内容は「名勝、山 跡、文化財」などのほ か、表紙にあさわしいも のであればなんでも結構 です。 説明又は両角子程度で お願ひします。 採用の分には図書券を お送りしています。

石井新一ノモ ①



関フ口公民館大会には通事 者部会というのがあった。どこ ろが今回は、司会者、助言 者、発表者だけが市町村長 で、発表者は希望しないのに まわされた教養、公民館関係 者ばかり。 発表者である茨城県山方町 根木町長の話が痛快だ。 「人口一万人の過疎の町だ が、十二の分館を建て、二億 五千万円で中央公民館を建て た。町予算の半分は社会教育 費でいくらいに思っている。 集会所に出るのは一般行政 より社会教育関係が多い。い ま四期目だが、いつも無投票 当選だ。」

助言者の私も尻馬に乗っ た。「選挙の無投票に疑問は あるが、こういう行政方針だ から無投票出選なのだ」と敬服 する。道を走る、橋を架け る、建物を建てるのは物理的 建設だ。人づくりの建設は必 要で、それが教育だ。特に 社会教育を重視しければ村 や町はよくなる。」

「そんな気の強いことではた め、公民館を先に建てると 決意し、市町村長を動かして ほしい。社会教育を重視し、 公民館を優先している市町 村は立派な行政実績をあげて いる。国庫補助などあてにし ないで公民館建設は既に終わ っている。もちろん国庫補助 は必要だ。補助予算が飛躍的 に増額されるようになったの は、公民館振興市町村長連盟 ができ、市町村長が連動して活 躍するようになってからだ。」 わが意を得たり、と思っ た が、これは私の手前味噌だろ うか。

(本会長・豊栄市氏)

公民館大会分科会抄録

都市世帯分科会

司会者 徳島二(新潟市)
 助言者 植村敬一(原社教)
 シ 栗岡正彦(上越社教)
 シ 西山工三(上越市)
 シ 牧野守(蕨市)

資料による問題提起(新井市)
 新井市政の一つの柱として市民のコミュニケーションづくりが、とりわけ昭和五十年から研究委員会が編成されて来た。特に昭和四十八年には水一地区が自治省のモデル地区に指定され、実践を材料として新井市全域

司会者 徳岡助夫(柏崎市)
 助言者 佐藤真一(原社教)
 山内久(中越社教)
 記録者 駒崎勝則(青海町)
 秋山健治(青海町)

同時に将来を見つめるための学習の推進が必要である。(総論時間)の延長、学芸の多様化、人作りが高まる過程において、日的な地域社会作りにつなぐ学芸が必要

市民の生活要求とその実態
 二、地域づくりに対する市民の意識
 三、市民の生活要求とその実態
 四、社会教育施設
 五、その他意見発表

「上越」地区第一分館一四、職員は両地区で二六名、協力員各分館一名。
 「青海」本館一、分館一六、館長は住民から選ばれ、自主的に運営している。町からの補助金(住民)にこのことについて掲載されている。
 「司会者」 公民館のいろいろな形態の一つとして考えて、話を進めて戴きた

「三条」 公民館設置条例があるが、部落公民館、自治公民館としてでは話がかみ合わないのでは
 「赤松川」 上越市の公民館は例に基づくもので、青海町の公民館は自治公民館、自治公民館は

「加茂市(丸山)」 審議委員、非常勤理事として分館活動の中で感じていることを申し上げたい。
 「住民意識の低い中での活動は金がかかると、責任感のない住民の要求に切れない。
 ・家の仕事も投げうってやらなければならないとマンネリ化した事業がないとマンネリ化した事業が解消されない。
 堀之内町(佐藤)

「上越市(嶋津)」 自治振興に東公民館の役割も大切であるが、集まることも出来ないので現状で、この問題を解決しないと公民館体制が成り立たないか。
 司会者(徳岡) 今後の課題をあげて、住民の生活教育とコミュニケーションの意識の低い、協力者などの

都市近郊地域分科会

司会者 徳岡助夫(柏崎市)
 助言者 佐藤真一(原社教)
 山内久(中越社教)
 記録者 駒崎勝則(青海町)
 秋山健治(青海町)

同時に将来を見つめるための学習の推進が必要である。(総論時間)の延長、学芸の多様化、人作りが高まる過程において、日的な地域社会作りにつなぐ学芸が必要

市民の生活要求とその実態
 二、地域づくりに対する市民の意識
 三、市民の生活要求とその実態
 四、社会教育施設
 五、その他意見発表

「上越」地区第一分館一四、職員は両地区で二六名、協力員各分館一名。
 「青海」本館一、分館一六、館長は住民から選ばれ、自主的に運営している。町からの補助金(住民)にこのことについて掲載されている。
 「司会者」 公民館のいろいろな形態の一つとして考えて、話を進めて戴きた

「三条」 公民館設置条例があるが、部落公民館、自治公民館としてでは話がかみ合わないのでは
 「赤松川」 上越市の公民館は例に基づくもので、青海町の公民館は自治公民館、自治公民館は

「加茂市(丸山)」 審議委員、非常勤理事として分館活動の中で感じていることを申し上げたい。
 「住民意識の低い中での活動は金がかかると、責任感のない住民の要求に切れない。
 ・家の仕事も投げうってやらなければならないとマンネリ化した事業がないとマンネリ化した事業が解消されない。
 堀之内町(佐藤)

「上越市(嶋津)」 自治振興に東公民館の役割も大切であるが、集まることも出来ないので現状で、この問題を解決しないと公民館体制が成り立たないか。
 司会者(徳岡) 今後の課題をあげて、住民の生活教育とコミュニケーションの意識の低い、協力者などの

「上越」地区第一分館一四、職員は両地区で二六名、協力員各分館一名。
 「青海」本館一、分館一六、館長は住民から選ばれ、自主的に運営している。町からの補助金(住民)にこのことについて掲載されている。
 「司会者」 公民館のいろいろな形態の一つとして考えて、話を進めて戴きた
 「三条」 公民館設置条例があるが、部落公民館、自治公民館としてでは話がかみ合わないのでは
 「赤松川」 上越市の公民館は例に基づくもので、青海町の公民館は自治公民館、自治公民館は
 「加茂市(丸山)」 審議委員、非常勤理事として分館活動の中で感じていることを申し上げたい。
 「住民意識の低い中での活動は金がかかると、責任感のない住民の要求に切れない。
 ・家の仕事も投げうってやらなければならないとマンネリ化した事業がないとマンネリ化した事業が解消されない。
 堀之内町(佐藤)

代社会に適用すると

「大会主題をどのようにとらえるか」 現象を捉えようとする

「公民館と生活」 公民館と生活の各時期にどのような学芸の機会を提供したか。

「自治振興」 自治振興については、全国公民館連合会第一次専門委員会が出した公民館の定規のわらわは、住民の自治能力を向上させることにある。このことを業世に受け止めて

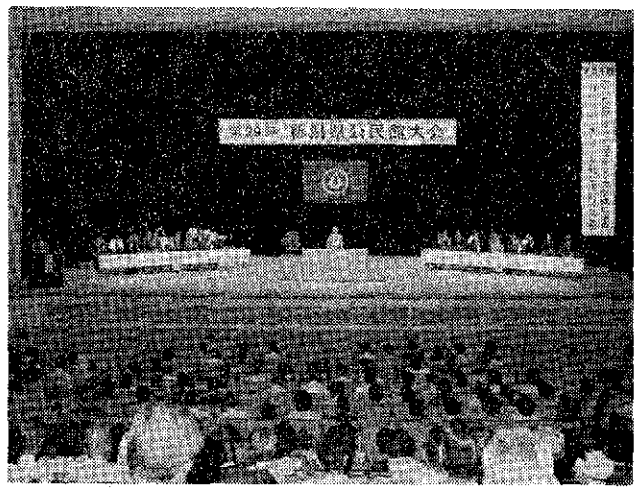
「自治振興」 自治振興は公民館が直接策するものでなく、学芸活動を通じて、住民の関心のある事業は育ち易い。育ちやすい事業については、近隣市町村で共通して行う方法もある。

「自治振興」 自治振興は公民館が直接策するものでなく、学芸活動を通じて、住民の関心のある事業は育ち易い。育ちやすい事業については、近隣市町村で共通して行う方法もある。

「自治振興」 自治振興は公民館が直接策するものでなく、学芸活動を通じて、住民の関心のある事業は育ち易い。育ちやすい事業については、近隣市町村で共通して行う方法もある。

第29回新潟県

うに依頼し要請し活用し組織してゆくか
妙高(原町) (宮下) 各部落公民館があり、自主的に活動し、自らの活動し、各団体代表者から意見発表
公民館は、コミュニティーをとり入れる必要があり、それが地域住民の幸せにつながるもの
それらに教示したものである。
上越市(嶋海) 行政内部での横の連絡を密にしなければならぬ。
四、公民館の役割を考へる
一 一般成人の事業実施は婦人層、老人層に比較すると微力である。
それを改善し、集い、結びあえる
コミュニティーの主旨 活動の場を公民館で作っていく必要については、かくた



(県大会開会式から)

水原町 地域の各層の人々が、どのようにして結び合っただけよいかを基として、ソフ、ホテル大会を実施している。
加治川村(金野) 一般行政の中でも社会教育の要素が多分に含まれていることから、もっと一般行政とのパイプをつなぐべきである。
最近、施設が豪華すぎて使用するのに手続がめんどうである。自由に惜しみなく開放しないと、施

農山漁村分科会

司会者 高橋 啓作(阿津市) 又、コミュニティーづくりに関連の深い事業として
助言者 渡辺 文夫(下越社教) 永瀬 佐吉(下越社教) 盛岡市内カード。分館公民館
記者 近藤 義一(新井市) 大会。発行事の復活などを実施している。
庶任 正春(新井市) (新潟市) 老人福祉の行き過ぎに
(司会) 今回は開催地が特にならぬので、各市町村の現場での活動状況、問題点、悩みを聞かせてもらって、その中からコミュニティーの形成による公民館の果たす役割をつかみとったほうが。

実践事例 (阿津市) 部会公民館を市の分館として、活動が非常に活発であるが、分館活動の飛躍的發展を図るため、
。産業関係に関する講習の重視。
。役員組織の充実強化を図るため
。女子役員の見直し
。調査 広報活動の重視
などに重点をおいている。

地区に指定し、各層、各団体の代表者による「地域づくり推進委員会」を結成した。その活動内容は、月一回のコミュニティー新聞、部落運動会、のど自慢大会等、地区民の連帯感を高めた。
(司会) 地域づくりが成功されておられるようですが、その過程において問題がなかったか。
(赤彦村) 成功した原因として、コミュニティーを小さな範囲でやらせたことがあげられる。問題点としては、
。地域に適切な指導者がいない。
。自主運営させることへのむずかしさ、などがあげられる。
(助言者) ある地区では、校舎火災による再建をめぐって市町と地域は適切に協議している。

この成果があればよいのでないかについて考えて頂きたい。
テレビ、ラジオなどを使って、仲間やデイ・スカッションをする事業もとりあげて欲しい。
近隣の公民館と連携して、ネットワークを組んで事業計画ができればいいか。
現在行っている事業の中で整理した方がいいものは何か。
助言者(山内) 住民の主体性に基づかなければならない。
一人一人の意欲が大切であり、住民の中こそ指導者がいるのでないか。
専門的な教育施設が多く建てられているが総合的な教育施設の場合、もっと市民の理想、考えを多くとり入れる必要があるのではないか。
市民の生活の実態から、学習の機会の設定に工夫が必要である。

小さい区域での地区公民館の整備が望まれ、それらの要として、中央公民館の整備が望まれるのではないか。施設を整備することによって、住民の自治能力の向上にもつながる。
②人的、物的体制にわがままは認められない状態ではあるが、公民館は社会教育行政の実施主体であるというところを明確に公民館の中に位置づける必要がある。
(助言者) 兼業農家の増加によって、現在社会に変わりつつある環境、住民の連帯意識にも変化が入ってきている。これからの社会教育はコミュニティーを小さな範囲(部落)でとらえて盛上げたかどうか。それが広い意味でのコミュニティーづくりにつながる。又、各種行事(運動会・盆踊り等)開催もよすが、自分達の生活、課題を見出すために懇談会等、学習活動も効果的である。

役が利用されない、コミュニティーを築き館にならない。
司会者(徳岡) 阿津市の二地区の事例ですが、以前敬老会が婦人会がお世話していたが、地域全体で祝うのが建前であるという問題が提起され、検討の結果、地域全体が分担して行うことになり、お年寄も喜んでいて、婦人會も負担が軽くなり喜んでる。
五、総括 助言者(佐藤) 問題の掘起をし

公民館の行う事業は民間の専権する事業に比べ魅力がない。
公民館の利用率が非常に少ない。在学青少年の社会教育は、学校にまかせておけばという意見もあるが、学校で教育できない問題を公民館でとりあげて行うことが出来るのではないだろうか。
成人に対しての事業は、もっとも面白いという先入感から事業を企画しないのではないか。
少数でも一生懸命学習したという

うこの成果があればよいのでないかについて考えて頂きたい。
テレビ、ラジオなどを使って、仲間やデイ・スカッションをする事業もとりあげて欲しい。
近隣の公民館と連携して、ネットワークを組んで事業計画ができればいいか。
現在行っている事業の中で整理した方がいいものは何か。
助言者(山内) 住民の主体性に基づかなければならない。
一人一人の意欲が大切であり、住民の中こそ指導者がいるのでないか。
専門的な教育施設が多く建てられているが総合的な教育施設の場合、もっと市民の理想、考えを多くとり入れる必要があるのではないか。
市民の生活の実態から、学習の機会の設定に工夫が必要である。

小さい区域での地区公民館の整備が望まれ、それらの要として、中央公民館の整備が望まれるのではないか。施設を整備することによって、住民の自治能力の向上にもつながる。
②人的、物的体制にわがままは認められない状態ではあるが、公民館は社会教育行政の実施主体であるというところを明確に公民館の中に位置づける必要がある。
(助言者) 兼業農家の増加によって、現在社会に変わりつつある環境、住民の連帯意識にも変化が入ってきている。これからの社会教育はコミュニティーを小さな範囲(部落)でとらえて盛上げたかどうか。それが広い意味でのコミュニティーづくりにつながる。又、各種行事(運動会・盆踊り等)開催もよすが、自分達の生活、課題を見出すために懇談会等、学習活動も効果的である。

この成果があればよいのでないかについて考えて頂きたい。
テレビ、ラジオなどを使って、仲間やデイ・スカッションをする事業もとりあげて欲しい。
近隣の公民館と連携して、ネットワークを組んで事業計画ができればいいか。
現在行っている事業の中で整理した方がいいものは何か。
助言者(山内) 住民の主体性に基づかなければならない。
一人一人の意欲が大切であり、住民の中こそ指導者がいるのでないか。
専門的な教育施設が多く建てられているが総合的な教育施設の場合、もっと市民の理想、考えを多くとり入れる必要があるのではないか。
市民の生活の実態から、学習の機会の設定に工夫が必要である。

小さい区域での地区公民館の整備が望まれ、それらの要として、中央公民館の整備が望まれるのではないか。施設を整備することによって、住民の自治能力の向上にもつながる。
②人的、物的体制にわがままは認められない状態ではあるが、公民館は社会教育行政の実施主体であるというところを明確に公民館の中に位置づける必要がある。
(助言者) 兼業農家の増加によって、現在社会に変わりつつある環境、住民の連帯意識にも変化が入ってきている。これからの社会教育はコミュニティーを小さな範囲(部落)でとらえて盛上げたかどうか。それが広い意味でのコミュニティーづくりにつながる。又、各種行事(運動会・盆踊り等)開催もよすが、自分達の生活、課題を見出すために懇談会等、学習活動も効果的である。

県公民館大会見参記

印象的な 会長のあいさつ

高橋 康夫



前日まで米沢市に上杉家御廟、林泉寺を訪ねた私には、会場地を訪ねたい気持ちで、本大会主題に魅せられて、連日の旅の疲れを忘れて参加しました。

「自治振興に果すコミュニティー活動の素案の確立こそ今後の公民館の役割である」と石井会長が挨拶の中で述べられたことが強く印象に残っています。

コミュニティー問題は、近年とくに地方自治レベルにおける行政・政治・企業の実績領域に広くとりまわられ、主として政策領域で解決をせまられる問題が多様多岐です。私の町には「住みよの町か」目標があり、町民の意志を尊重して政治に反映表現するという政治姿勢があります。公民館は正副から素直にそれを受けとり、地区の問題に自主学習を盛にし、指導助言が必要に応じて行い文字通りの

をはじめ、役員の方々のきびきびとしたおせわにも、心暖まる思いで、全体会場に足をはこびました。

私は公民館の仕事に關係して約二十年、さまざまな活動の波にもまれて参りました。会場にかかけ

広くあかるい会場

佐藤 シズ

新築なった上越文芸会館に入って、その広さ、あかるさと近代感がいっぱひみちがたした会場に、びっくりしました。受付くろしりました。受付から、公民館活動のもつ社会教育の重要性についてのあいさつを聞いたとき、心こめてうなづき、これからの活動に新しい意欲をかきました。分科会での熱心な討議も忘れ得ない思い出です。

私もものような小さな公民館であつても、地域住民の要求や要望



「自治振興に果すコミュニティー活動の素案の確立こそ今後の公民館の役割である」と石井会長が挨拶の中で述べられたことが強く印象に残っています。

コミュニティー問題は、近年とくに地方自治レベルにおける行政・政治・企業の実績領域に広くとりまわられ、主として政策領域で解決をせまられる問題が多様多岐です。私の町には「住みよの町か」目標があり、町民の意志を尊重して政治に反映表現するという政治姿勢があります。公民館は正副から素直にそれを受けとり、地区の問題に自主学習を盛にし、指導助言が必要に応じて行い文字通りの

地域を見つめよう

成保 亘



東奔西走です。現在の行政・住民の考えや要求をいかに反映させるかが政治課題であつて、住民と行政をつなぐパイプ役が公民館なのだと思つてきた私にとつて誠に有難な分科会でもありました。最後に関係者の方々に感謝申し上げます。(長岡市公民館)

を生かす、さらやかな活動の灯を熱く燃やし続けるために、このたびの原大会の感激を、もう一度味わつておきます。(山古志村公民館)

進むべき方向を見た

高野 徹雄

大会に参加して、そこで得たものを私は次の二点にまとめてみた。

第一は、コミュニティー活動の実践方策の確立を強く訴えられた石井会長さんのあいさつを聞いて



私も、公民館関係者の日頃の

私は本年度県公民館大会で第三分科会(山古志村)に参加したので、ここで討議された中から一、二感したことを述べて見たい。

この部会で発言された方々は皆然解の公民館活動に關係している人であると思うが、異口同音に僻地の悩みを訴えていた。而建市ではコミュニティーを住みよの地域として分館(部落館)活動の力をいれ地域住民に最も身近な問題から取組んで成果を挙げているとの発表があり大変よいことだと思つた。最近の僻地の住民は兎角積極的で自ら生活課題を見つめようとして行政の力に依存しようとする。けれども一日百回の問

心を新にする

丸山文四郎

変な心労を知り、また生涯教育を折々口にする者として、学校教育と社会教育とのかわりを心新たに考えるよい機会となつた。

第一部会で、上越市公民館の意識調査や、新井市公民館の実績報告を感銘深く聞いた。なお、調査から得たものや、実践の過程での問題点、それをもつと克服したかを討議の中で、もっと知りたいと思つた。

(上越市公民館運営審議会委員)

分科会に工夫を

佐藤 平次

今大会の主題は「生涯教育の推



ティの形成による自治振興に果す公民館の役割はなにか」の主題のもとに活発な意見を述べられるのを聞いて、それぞれの地域で、いろいろな形でこの問題と真剣に取り組んでおられる皆さんの努力に敬意を表すると共に、更に一層の努力をせねばと心を新たに上越文芸会館のすばらしい会場、巧みな司会、一時間余の分科会も本心に短く感じた。



が、主題そのものがあまりにも幅広く抽象的であつたのと、格別に問題提起事項もなかつたために、司会の岡野の高橋館長も進行にたいがひ苦労された様子だつた。

それに分科会の構成が、ひと口に公民館人といつても専任の館長

私のところは市の中心部から西へ広がる約五百戸余の近郊農村地帯であるが、社会構造の変化と住民意識の近代化によつて、地域共同体的な感覚のうすまじつある中で、如何にしたか音層のより多くの人達に、学習活動・文化活動・レクリエーション等に参加をもとめ得るか、そして地域住民(市民)としての意識を高めることが、変化する社会に對心した新しい地域づくりを推進することができるとを模索し実践したいと念じつつ帰途についた。

(新井市公民館次分館長)

※ ※

主事から非常勤の分館長や運営委員といった多彩な顔ぶれのために、かという長い字句であつた、私は山古志村地帯の分科会であつたにいまも時間切れとなつた感じがした。大会と名のつくものは得てして、絵花的になりがちなのは仕方を得ないとしても、分科会も同じし職責をもつ者同士が、問題を掘り下げて討議する場にしたら活発な意見が出るのではなかつたか。

助言者として出席された高橋、水瀬両先生の農山村の現状分析と、今後の進むべき道への指摘は、甚だ明快で解りやすく得るところがあつた。

(長岡市公民館長)

中条町公民館



子供会リーダー研修会のキャンドルサービス

実践記録シリーズ

④④

子供会リーダーを育成

町内・学校・公民館がタイアップ

北蒲原郡中条町中央公民館は、その施設設備、職員、事業ともに優秀と認められ、さきの第29回県公民館大会で優良公民館として表彰された。施設は昭和三十五年に建設され、鉄筋コンクリート二階建としては県内第一号であり、昭和五十三年度からは町の機構改革により社会教育課を廃止し中央公民館に事務、事業を統合したことも注目されている。

「実践記録」のあれこれ、いろいろと反響を呼んでいます。あなたもぜひ書いてみてください。

毎年、中条町では、行政側と各町内各学校が協力し合って子供会育成事業を実施している。今回は、地域子供会育成事業について紹介したいと思う。昭和五十三年度は、七十八団体の子供会があり、これらの子供会は公民館とかわりを持ちながら事業をすすめてきた。まず、地域子供会育成事業は、五月に開催する子供会育成者会議からはじまる。ここで、公民館と子供会の育成者がじっくりと年間計画について細部まで打ち合わせをする。それをもとに各子供会ではそれぞれの子供会事業として位置づけを行い、年間事業計画に組み入れながら事業を実施して来ている。おもな事業は、親子探鳥会(五月)、親子魚つり大会(七月)、親子キャンプ大会(八月)、星を

見る親子のつどい(八月)、ラッパ体験発表大会(八月)、冬期室内遊戯大会(二月)、子供会育成者及びリーダー研修会(二月)などである。とくに、これらの事業の中で、親子キャンプ大会と子供会育成者リーダー研修会は、泊日をかけて実施しており内容も豊かである。このキャンプ大会は、県少

年自然の家を会場として、八月二三日、三四日、二泊三日の親子が参加している。このキャンプ大会は、親子が大自然に親しみながら、共同作業を通じて連帯感、友誼意識を高め、子供会活動を相互に活性化している。また、日程の中には、ドングリシートの活動時間があるので、親子のふれ合いをおして、親子が自然の中で、テントと飯道具を準備する。子供会育成者、リーダー研修会、小学校の五年生とその親を対象として実施する。つまり、新年度になると子供会の会長、副会長となって子供会活動を引きついでゆくリーダーと育成者の研修会、内容的には、子供の場合は子供会のプログラムづくりの共同作業が中心である。

育成者は、子供会育成について全学連の資料・講師を聴きながら研修会をすすめてゆく。一泊三日、衣食を共にした研修会が終わると、育成者も子供も子供会運営について、希望と自信を胸に宿泊地を出てゆく姿は本当にたのしい限りである。そして、この研修会の成果は、「中条町の親子のつどい」として、まためられてパンフレットが作成されている。



星を見る親子のつどい星座盤と空を見くらべる子どもたち

① 各地域子供会が公民館との関係を深めてきた。
② 各地域子供会がはつきりとした年間事業計画をもちながら活動している。
③ 子供会活動をおして、子供会相互の活動内容がレベルアップしてきた。
④ 子供会活動に参加して、子供たちの活動に自主性、社会性(全町的視野)が身についている。
⑤ 学校・地域・行政が子供会の育成に向っている。

一、今後の課題としては、次の点があげられる。
① 町全体の子供会連絡協議会の結成。
② 地域子供会の活動内容の拡大(特に地域行事と子供会活動の関連)。
③ 各地域子供会の活動場の確保(いすれにしても、中条町の子供会活動は地域活動に参加する活動でもある)。
しかも、ふるさと運動として中条町の上をきかんで見守る運動にもかかわりをもたせながらすすめている。十年後、子供会活動に参加した子供たちが町の青年組織などの中で活動してくれることも大きな期待がもたれる。
(中条町中央公民館 館長 中倉誠一)

資料 歡迎
公民館で作成した資料や文芸作品または情報などを、お返しくださいませんか。県内の皆さんへも紹介してまいります。思っています。
投稿 歡迎
感想文でも結構、折にふれて気軽にペンを書かせてください。採用文には粗品を差し上げます。
編集 部

あの頃のこと

ひとつ話ふたつ三つ

甲田敏郎

編集予注

甲田敏郎先生、草創期の新潟県の公民館を語るとき、忘れてはならぬ人がこの人である。かざりけもてらぬも酒脱で暖かい人柄は新潟県の公民館のリーダーとしてふさわしかった。白根高校長を最後に退職、現在も青陵女子短大講師としてご健在。

プロローグ

私もいつの間にかやら六五才になり「老人」の範疇に組み入れられております。そして過去をなつかしみ、且つ語る人間になっております。本紙を読みながら「あの頃」のことをなつかしんでおりました。それが私に順音が廻って来ました。よし書こうと張り切ったものの何から語るべきか。どこから書き出したらよいか——と戸惑っております。思い出すままに書きならべてみることにいたします。

彼女もスカートをとりました

僕はスポンをぬぎ、彼女はスカ館人は「ロパンに弱い」といわれたイトをとって——仕事をしたと時代です。小計が合っていない、があります。ヘンにとらなげで下総計も違っている、その他記がさび。仕事とは公民館の補助金申請、あるといつて一々私が当って請書の整理事務のことです。昭和二十六年頃のことです。この仕事は公民館二十六・七年頃の補助金で諸講数が多かったために(町村合併前)図書、備品等の諸経費に対し(大)大で、私は受所をぬけ補助するといつてもありました。出して、越後自治会館(旧長岡)ね。この時の申請書を整理する仕事の和室でしてました。そして彼女が厄介でした。というのは公民館女もお手伝いに馳せ参じて呉れた

公民館・社会教育関係者の座右の六法!

社会教育行政必携

昭和54年版

文部省内社会教育行政研究会 編集
発行 第一法規出版株式会社



のです。あの日でしたので私はスデテコ姿で長い座机に腰を預けながらやっていました。そこで私は彼女に「いきました」どうぞ、ス

刊行のことばかり

昭和52年版の刊行以後、関係法令が改正され、諸調査が実施されこのたび収録法令を整理するとともに、例規統計資料等を追加し内容の充実を図り、ここに昭和54年版を刊行した。

新書判/美装本/総頁 903頁
定価 1,800円(〒160)

おもしろ内容

- 第一章 総 則
- 第二章 行政組織
- 第三章 行政職員の養成・研修
- 第四章 施設の設置・運営
- 第五章 事業の実施・援助
- 第六章 手法の開発・改善
- 第七章 財務・税制
- 第八章 補助金・委嘱費

申込先 〒951 新潟市川端町2-9
県林業会館内
県公民館連合会
(TEL 0252-24-6073)

フトンをかきいで逃げた話

カーとをとって気楽にやって頂戴」と、彼女は学校を出たばかりの活発な娘さんでした。素直に私の云うことをきいてスカートをと、どつちり座って「ロパンをはいてくれました。彼女にすれば、軍政部の公民館の担当官は、スカートのヒヤのとれるのを心配していたのでしょが……

これら昭和四年度中の話です。この頃は軍政部が新潟にあったので、婦人にも彼女を郊外であつたのでした。この彼女、名ははれませんが、軍政部の公民館の担当官は、スカートのヒヤのとれるのを心配していたのでしょが……

前書きが長くなりましたが問題は、その夜の事です。室もほして私達三人(通訳・運転士)は、何の変わりもなくわたのですが、夜光になってサテ大砲。隣の部隊の彼と彼女とが始まったのです。毛唐さんは盛岡なのでしょが、隣

そしていつものように、彼の宿舎(ニーンハウスの隣家)に集りました。通訳氏が中尉のボストンバッグにニヤケながら何かをつめ、光になってサテ大砲。隣の部隊の彼と彼女とが始まったのです。毛唐さんは盛岡なのでしょが、隣

あとも通訳氏からの連絡「あの夜は一ダース入れておいた」サクサクがたつたの四筒しか残っていません。このことがあつてからは、隣の部隊にねのとは御免、環くの部屋に避難することになりました。

あとがき

仕事の間隙をぬっての編集作業は意にまかせず。加えて予定原稿の遅延、変更とマンモントが重なりいさぎよくつづけていきました。そんなときだったに、甲田先生の酒脱な「あのころのお話」には、おもむき笑ってしまいました。こつこつ原稿を公開するで、まじめ人間の御からまた「ありそうですがそんなこと話したカッパ、燃然たる史実までも書けるならいのであります。(本)